

スポット

スエヒロ：創業の地の名称であり、「すえひろがり」の発展を目指すため
EPM：Engineering of Plant & Machineryの頭文字から

三重のピカ1

三重県でピカッと輝く
企業を紹介します。



- 名称 / 株式会社スエヒロEPM
 - 所在地 / 〒510-0052 三重県四日市市末広町2番4号
 - 代表者 / 代表取締役社長 清水啓一
 - 事業内容 / 搾油機や食品加工機、付帯設備や各種機器の開発・製造
 - 企業理念 / ものづくりを通して、創造の歓びを知る
- [URL] www.suehiroepm.co.jp/

ピカ1 オンリーワンのものづくり!

国内シェア90%!

スエヒロEPMは、スクリーブレス式搾油機や脱水機、食品・飼料用押出機などを開発・製造する会社です。お客さんの要望に的確できめ細やかに対応できるよう、技術設計部、製造部、営業技術部の各セクションが密接な連携のもと、一貫体制を確立しています。また、新鋭のCAD※ネットワークシステムによる設計と、各種工作機械設備による自社製造を行っており、「オンリーワンのものづくり」を目指しています。本社事務所1階には実験室があり、小型機から生産機クラスの機器が用意されており、お客さんの商品開発ニーズや機器改良ニーズに応えられるような環境が整えられています。このように、お客さんそれぞれの要望に合った製品づくりによって、現在スクリーブレス式搾油機の国内シェアは90%を誇っています。

※パソコンの画面上で図面を作成するためのソフトウェアのこと。



▲製造中のエキスペラー(搾油機)、これはゴマ専用の機械です

オーダーメイドの製品づくり

清水社長の説明によると、それぞれの機械の外観は同じように見えても中の部品はお客さんの要望や用途によって変わってくるので、同じものは1つもなく、1つの機械を製造するには8か月~1年かかるそうです。それぞれの機械に応じて段取りを変えながら製造しているの、1つ1つオーダーメイドの製品となっています。お客さんの細かい要望にも応えられることがスエヒロEPMの強みとなっています。



▲スエヒロEPMの機械でつくられた油やせんべいの生地など。ペットフードもありました



▲(左から)三重大学卒業生の鏡さん、清水社長

課題に直面しながらも日々成長

オーダーメイドの製品づくりということで、初めての用途や材料に出会う場面がたくさんあり、その中で思うように機械が動かないといった様々な課題に直面することもあります。しかし、試行錯誤しながらも、よりよい製品をつくるために設備投資、機器改造・開発など、様々な技術革新に取り組んでいます。

また、清水社長から、「お客様が求める機械をお客様と共に作る。そのおかげで会社として成長することができました。」とのお話がありました。より良い製品づくりのためには、お客さんとの意思疎通や協力が不可欠となっているのです。



倉園 レポーター

お客様それぞれの
ニーズに合わせたものづくりが
この会社の魅力だと思いました!

倉園 ぶぶ希(人文学部文化学科 3年)

ギターマンドリンクラブ

活動は
日時 / 毎週火曜日・木曜日 18:00~21:00
活動場所 / 課外音楽棟



こんにちは!私たちはギターマンドリンクラブです。マンドリン系の楽器3種とクラシックギター、コントラバスの編成で練習しています。マンドリンはあまり馴染みのない楽器だと思えますが、ポロポロとしたきれいな音の出る、見た目が丸くて少し可愛げのある楽器です!

今は現役29人で活動していますが、ギターマンドリン経験者はごくわずかです。大学から楽器を始めた人も多くいます。初めは全く弾けなかったのですが、練習していくうちに少しずつ上達して曲が弾けるようになったときの達成感忘れられません!

今年の9月には三重大近辺の公民館で行われた敬老会で、5人のアンサンブルで演奏させていただき、地元の方々と一緒に歌って楽しい時間を過ごすことができました!

演奏会やその他の活動の情報などはTwitterでお知らせしておりますので、ぜひ御覧ください!



代表 神田 昌也 (工学部 3年)
[Twitter URL] https://twitter.com/mie_gmc2015
(三重大学ギターマンドリンクラブ)



表千家茶道部

活動は
日時 / 毎週金曜日 16:00~20:00
活動場所 / 課外活動共用施設2階和室



こんにちは。表千家茶道部です。私達は大学祭でお茶会を開くことを目標に、週に1回炉のある和室で練習しています。茶道経験者も未経験者も先生や先輩、後輩・部員同士教え合いながら、お点前の練習との切りかえを大切に和気あいあいと活動しています。

表千家茶道部は、部員同士のつながりが強くアットホームな雰囲気の特徴です。大学祭でのお茶会に向けた活動ではおもてなしに工夫を凝らし、部員全員で知恵を絞るので、終わった後は皆で大きな達成感を共有しています。また、新しいお点前に挑戦するなど日々新たな取り組みを増やしています。茶道部の活動を通して、お点前の練習はもちろん、様々な学部・学科に所属する部員、留学生と交流し、試行錯誤しながら主体的に活動を楽しんでいます。HP・Twitterで私達の活動を紹介します。ぜひご覧ください。



代表 青島 恵美 (人文学部 3年)
[HP URL] https://sites.google.com/site/mieomote1000sadobu/
[Twitter URL] https://twitter.com/mie_omotesado

